

試験区分 令和 8 年度/前期/理解度テスト 2

科目 Java プログラミング I (2 年前期/必修)

試験日

学年・組	日付	時間 (教室)
2 年 1 組	7 月 17 日 (金)	5 限目 (A11) 16:20~
2 年 2 組	7 月 17 日 (金)	5 限目 (A11) 16:20~

(注意 1) 講義の開始時刻には入室しておいてください

(注意 2) 該当するクラスに履修登録されている学生のみ入出を許可します

(注意 3) 時間割の都合上、異なる講義室で異なる時間帯に試験を行うことにご協力下さい

~~(注意 4) 7 月 21 日 (火)【※月曜平常講義】の講義を休講とし、理解度テスト 2 に振替ます~~

~~(注意 4) 7 月 21 日 (火)【※月曜平常講義】の講義は 7/13 の補講 (オンデマンド) です~~

(注意 4) 7 月 21 日 (火)【※月曜平常講義】の講義を休講とし、理解度テスト 2 に振替ます

試験時間 60 分 ※試験前に復習、質問、確認時間を設けます

遅刻と退出

試験開始後 20 分以内の遅刻は入室を認めますが、試験時間は延長しません

出題範囲

- ・ 7 回「switch 文と論理演算子」から **11 回「多次元配列」** 12 回「クラス」までです
ただし、発展アイコン  がついている内容は出題範囲から外します
- ・ 講義プリントの例題や課題プリントで出題した問題を基本にして出題します
- ・ 教科書の範囲は、5.5 章「switch 文」～**7.7 章「多次元配列」** までです

出題形式

- ・ ○×問題や穴埋め、選択、説明問題、プログラミングなど多岐にわたります
- ・ 解答はマークシートを用いて行います
- ・ 自主的にプログラミングを何度もこなし身に付けた学生を評価する問題を出題します
- ・ web に公開している過去問を参照してください

持ち込み

学生証 (本人確認をします)、筆記用具 (マークに適する筆記具)
※学生証を忘れた場合は学生課で**仮学生証の発行**をうけましょう (厳守)

再試験について

再試験の該当者は 15 週目講義後に大学メールでお知らせします。
再試験の条件は非常に厳しく設定しますので本試験に最善の努力を尽くして臨んで下さい。
必ずしも不合格者すべての学生が受けることができるわけではありません。

15 週目講義について

試験の返却と成績確定、SE/PG への心構えセミナーを実施します。

その他

★試験の公平性を期するために試験前の質問は大歓迎しますが、試験後のお願いは一切受け付けできません。試験結果に納得のいくように努力をお願いします。

★当日、体調不良や電車の遅延など止むを得ない事情により出席できない場合は、**当日中にメールで m-ishihara@fit.ac.jp まで連絡**をください。数日中に**追試の指示**を出します。